

粒重は増加し、品質向上の可能性を含んでいる。

以上の結果、さらに、適用条件について検討することとなった。

E その他

1 MIC-45 (石原産業株式会社申請)
; 継続

本剤は、成分未公開でオーキシン作用につい

て検討することが申請された。

農技研・生理第5研究室でラミナジョイントテスト、イネの幼芽伸長テスト、イネ苗の発根力テストが行なわれた。その結果、ラミナジョイントテストでは原液の100倍液でNAA 0.1 ppm以上の効果がみられた。幼芽の伸長および発根力については効果が少なく、さらに純度を高めて作用性を検討することとなった。

昭和45年度畑作関係除草剤 試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

当協会委託の昭和45年度畑作用除草剤の試験成績検討会が、昭和45年12月15日、16日の2日間、東京において開発されたので、ここにその結果の概要について紹介する。

昭和45年度に供試された畑作用除草剤の種類を作物別にみると、第2表の通りであるが、これを試験年次別にその供試薬剤数の変動の推移をみると、第1表の通りとなる。

次に、試験結果の概要を判定基準によってみると、第3表の通りである。実用化に移されたものは26薬剤、マルチ用5薬剤、実用化とともにさらに1部を継続に移されたものは9薬剤、マルチ用3薬剤である。

これら実用化薬剤の使用基準は、第4表に示した通りである。

< 第1表 > 畑作用除草剤試験の推移

	供 試 薬 剤 数					
	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度
A 除 草 剤						
畑作物一般	12	12	6	9	7	11
陸 稲	12	14	10	11	9	9
麦 類	4	4	2	4	4	2
とうもろこし	7	4	3	4	6	8
甘 藷	4	9	3	5	4	5
馬 鈴 薯	0	1	0	3	4	8
さとうきび	2	1	1	0	0	1

	供 試 薬 剤 数					
	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度
大豆	11	10	3	4	14	8
小豆	2	4	3	1	7	5
菜豆	1	1	3	5	6	8
落花生	6	5	7	4	12	9
てんさい	4	4	9	5	6	6
その他	1	2	3	1	3	1
B マルチ除草剤						
稲	—	—	—	12	4	5
早堀甘藷	—	—	—	—	1	2
とうもろこし	—	—	—	1	2	2
落花生	—	—	—	—	1	2
その他	—	—	—	1	2	6
合 計	66	71	53	63	92	98

<第2表> 昭和45年度畑作関係除草剤供試薬剤一覧表

A. 除 草 剤

対 象 作 物	薬 剤 名	剤 型	有効成分名及び成分含有率	委 託 者 名
1) 畑 作 一 般	MT-206	乳 剤	2,6,4-トリクロル-4'-ニトロジフェニルエーテル 15% 3-クロル-4-フルオロ-4'-ニトロジフェニルエーテル 5%	三井東圧化学
	MT-207	乳 剤	2,4ジクロル-6-フルオロ-4'-ニトロジフェニルエーテル 10% 3クロル-4-フルオロ-4'-ニトロジフェニルエーテル 10%	三井東圧化学
	X-52	水和剤	ジフェニルエーテル系 40%	石原産業
	Z-43	水和剤	ジフェニルエーテル系 40%	石原産業
	SW-7003	水和剤	尿 素 系 80%	三 共
	SW-7004	水和剤	未 公 開 80%	三 共
	SW-7005	水和剤	未 公 開 50%	三 共
	H-2901	乳 剤	新規有機化合物 40%	北 興 化 学
	H-41L	乳 剤	αN-エチル-2(フェニルカーバモイロキシ)プロピオンアミド 20%	協和醸酵工業
	B-3356	乳 剤	カーバメイト系化合物 50%	クミアイ化学工業
	バーナレート (バーナム)	粒 剤	n-プロピル-N,N-ジプロピルチオカーバメイト 5%	チラム・バーナム 普 及 会
2) 陸 稲	DC-55	乳 剤	4-ターシャリブチル-2,6-ジメチル-3,5-ジニトロアセトフェノン 20%	大日本インキ化学
	SD-11831	水和剤	4-(メチルスルフォニル)-2,6-ジニトロ-N,N-ジプロピルアニリン 50%	シエル化学 サンケイ化学

対 象 作 物	薬 剤 名	剤 型	有効成分名及び成分含有率	委 託 者 名
2) 陸 稲 (つづき)	ブタクロール	乳 剤	2-クロロ-2', 6'-ジエチル-N-(ブトキシメチル)アセトアニリド 48%	三菱モンサント化成
	B-3015 プロメトリン	乳 剤	B-3015+プロメトリン 50+5%	クミアイ化学 日本化学薬
	NC-301	水和剤	PCP+リニユロン 73+5%	日本カーバイト
	M C C	粒 剤	メチル-N-(3,4-ジクロルフェニル)-カーバメイト 15%	スエップ普及会 (日産,日農,北興)
	D C P A	水和剤	3,4-ジクロルプロピオンアニリド 50%	保土谷化学
	X-52	水和剤	2,4-ジクロル-3'-メトキシ-4'-ニトロジフェニルエーテル 40%	石原産業
	Z-43	水和剤	ジフェニルエーテル系 40%	石原産業
3) 麦 類	NP-13 (春播小麦)	乳 剤	ジフェニルエーテル系 25%	日本曹達
	C M P T (秋播小麦)	水和剤	5-クロル-4-メチル-2-プロピオンアミド チアゾール 50%	三井東圧化学
4) とうもろこし	CP-23	乳 剤	2-クロル-N-(イソブトキシメチル)-2', 6'-アセトキシリダイド 60%	三菱モンサント化成
	バーナレート	粒 剤	n-プロピル-N, N-ジプロピルチオカーバメイト 5%	チラム・バーナム 普及会
	NC-301	水和剤	PCP+リニユロン 73+5%	日本カーバメイト
	S-6115	乳 剤	2-クロル-4-シクロプロピルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1,3,5-トリアジン 12.8%	東陽通商
	アラクロール (CP-50144)	乳 剤	2-クロル-2', 6'-ジエチル-N-(メトキシメチル)-アセトアニリド 43%	三菱モンサント化成
	アイオキシニル	乳 剤	3,5-ジ-4'-ヒドロキシベンゾニトリル 30%	塩野義製薬
	ラトラジン	水和剤	2-クロル-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-S-トリアジン 47.5%	日本化学
	サイプロミッド	乳 剤	3,4-ジクロルシクロプロパンカルボキシアニリド 20%	東洋通商
5) 甘 藷	SD-11831	水和剤	4-(メチルスルフェニル)-2,6-ジニトロ-N, N-ジプロピルアニリン 50%	シエル化学 サンケイ化学
	M C C	粒 剤	メチル-N-(3,4-ジクロルフェニル)カーバメイト 15%	スエップ普及会 (日産,日農,北興)
	KH-166	微粒剤	2,4-ジニトロ-6-ターシャリブチルフェニルメタンスルフォネート 7%	兼 商
	X-52	水和剤	2,4-ジクロル-3'-メトキシ-4'-ニトロジフェニルエーテル 40%	石原産業
	Z-43	水和剤	ジフェニルエーテル系 40%	石原産業
6) 馬 鈴 薯	バーナレート	粒 剤	n-プロピル-N, N-ジプロピルチオカーバメイト 5%	チラム・バーナム 普及会
	M C C	粒 剤	メチル-N-(3,4-ジクロルフェニル)カーバメイト 15%	スエップ普及会 (日産,日農,北興)

対 象 作 物	薬 剤 名	剤 型	有 効 成 分 名 及 び 成 分 含 有 率	委 託 者 名
6) 馬 鈴 薯 (つづき)	HSW-7001	乳 剤	DNBPA Cℓ-IPC 40% 20%	北 海 三 共
	H-337	水和剤	PCP リニュロン 73% 5%	丸 和 物 産
	NC-301	水和剤	PCP リニュロン 73% 5%	日 本 カ ー バ イ ト
	P C P	水溶剤	PCP 86%	P C P 協 議 会
	アイオキシニル	乳 剤	3,5-ジロード-4-ヒドロキシベンゾニトリル 30%	塩 野 義 製 薬
	ア メ ト リ ン	乳 剤	2-メチルチオ-4-エチルアミノ-6-イソブ ロピルアミノ-S-トリアジン 25%	日 本 化 薬
7) て ん 菜	レ ナ シ ル (直 播)	水和剤	3-シクロヘキシル-5,6-トリメチレンウラシ ル 80%	デ ュ ボ ン フ ァ ー イ ー ス ト
	レ ナ シ ル (移 植)	水和剤	同 上	同 上
	C P - 2 3 (直 播)	乳 剤	2-クロル-N-(イソプロキシメチル)-2', 6'-アセトキシリダイド 60%	三 菱 モ ン サ ン ト 化 成
	C P - 2 3 (移 植)	剤 乳	同 上	同 上
	HSW-6901 (直 播)	水和剤	フェンメディファム レナシル 30% 20%	北 海 三 共
	HSW-6901 (移 植)	水和剤	同 上	同 上
8) 落 花 生	M C C	粒 剤	メチル-N-(3,4-ジクロルフェニル)カーバ メイト 15%	ス エ ッ プ 普 及 会 (日産,日農,北興)
	NC-301	水和剤	PCP リニュロン 73% 5%	日 本 カ ー バ イ ト
	C P - 2 3	乳 剤	2-クロル-N-(イソプロキシメチル)-2', 6'-アセトキシリダイド 60%	三 菱 モ ン サ ン ト 化 成
	C-6313	水和剤	N-(4-プロモ-3-クロルフェニル)-N'- メトキシ-N'-メチルウレア 50%	チ バ 製 品 武 田 薬 品
	X-52	水和剤	2,4-ジクロロ-3'-メトキシ-4'-ニトロ ジフェニルエーテル 40%	石 原 産 業
	Z-43	水和剤	ジフェニルエーテル系 40%	同 上
	CH-701	水和剤	ウラシル系化合物	中 外 製 薬
	CH-702	水和剤	ウラシル系化合物	同 上
	S K - 5 1	粒 剤	バーナレート DCIP(殺線虫剤) 0.5% 30%	サ ン ケ イ 化 学
9) 大 豆	B-3015 プロメトリン	乳 剤	R-3015 プロメトリン 7% 1%	ク ミ ア イ 化 学 日 本 化 薬
	NC-301	水和剤	PCP リニュロン 73% 5%	日 本 カ ー バ イ ト

対象作物	薬剤名	剤型	有効成分名及び成分含有率	委託者名
9) 大豆 (つづき)	アラクロール (CP-50144)	乳剤	2-クロロ-2',6'-ジエチル-N-(メトキシメチル)アセトアニリド 43%	三菱モンサント化成
	N P - 1 3	乳剤	ジフェニルエーテル系 25%	日本カーバイト
	KH - 1 6 6	微粒剤	2,4-ジニトロ-6-ターシャリブチルフェニルメタン スルフォネート 7%	兼 商
	S L D - 6 9 5	水和剤	Cℓ-IPC リニユロン 17.5% 7.5%	石原産薬
	C - 6 3 1 3	水和剤	N-(4-ブromo-3-クロロフェニル)-N'- メトキシ-N'-メチルウレア 50%	チバ製品 武田薬品
	S - 6 1 1 5	乳剤	2-クロロ-4-シクロプロピルアミノ-6-イソ プロピルアミノ-1,3,5-トリアジン 12.8%	東陽通商
10) 小豆	B - 3 0 1 5 プロメトリン	乳剤	B-3015 プロメトリン 7% 1%	クマイ化学 日本化薬
	KH - 1 6 6	微粒剤	2,4-ジニトロ-6-ターシャリブチルフェニルメ タンスルフォネート 7%	兼 商
	RH - 3 1 5 T	水和剤	RH-315 NIP 15% 30%	三洋貿易
	T O P - 2 5	乳剤	DNBP NIP 12.5% 12.5%	同 上
	HSW-7001	乳剤	DNBPA Cℓ-IPC 40% 20%	北海三共
11) 菜豆	N C - 3 0 1	水和剤	PCP リニユロン 73% 5%	日本カーバイト
	KH - 1 6 6	微粒剤	2,4-ジニトロ-6-ターシャリブチルフェニルメ タンスルフォネート 7%	兼 商
	アラクロール (CP-50144)	乳剤	2-クロロ-2',6'-ジエチル-N-(メトキシメチル) アセトアニリド 43%	三菱モンサント化成
	RH-315T	水和剤	RH-315 NIP 15% 30%	三洋貿易
	T O P - 2 5	乳剤	DNBP NIP 12.5% 12.5%	同 上
	HSW-7001	乳剤	DNBPA Cℓ-IPC 40% 20%	北海三共
	C - 6 3 1 3	水和剤	N-(4-ブromo-3-クロロフェニル)-N'- メトキシ-N'-メチルウレア 50%	チバ製品 武田薬品
	バーナレート	粒剤	n-プロピル-N,N-ジプロピルチオカーバマイ ト 5%	チラム・バーナム 普及会
12) こんにゃく	トリフルラリン 2.5	粒剤	α,α,α-トリフルオロ-2,6-ジニトロ-N,N- ジプロピル-P-トリイジン 2.5%	塩野義製薬
13) さとうきび	H - 1 3 7	粒剤	PCP DCMU 20% 1.5%	協和醸酵

B. マルチ除草剤

対 象 作 物	薬 剤 名	剤 型	有効成分名及び成分含有率	委 託 者 名
1) 陸 稲 マ ル チ	B - 3015	乳 剤	S-(4-クロロベンジル)N,N-ジエチルチオールカーバメイト 50%	ク ミ ア イ 化 学
	T - 173	水和剤	S-メチル-N-(3-メチルフェニル)チオールカーバメイト 40%	石 原 産 業
	M C C	粒 剤	メチル-N-(3,4-ジクロロフェニル)カーバメイト 15%	ス エ ッ プ 普 及 会 (日産,日農,北興)
	サッソーシートTS (T-173)	フィルム	T-173 30g/a	マルチ栽培研究会 [日本化薬,三菱油化 ミカド化工]
	CP-53619 (ブタクロール)	乳 剤	2-クロロ-2',6'-ジメチル-N-(ブトキシメチル)アセトアニリド 48%	三菱モンサント化成
2) とうもろこし マルチ	M C C	水和剤 粒 剤	水和 粒 40% 15%	ス エ ッ プ 普 及 会 (日産,日農,北興)
	サッソーシートP (プロメトリン)	フィルム	プロメトリン(2-メチルチオ-4,6-ビスイソプロピルアミノ-S-トリアジン) 8g/a	マルチ栽培研究会 [日本化薬,三菱油化 ミカド化工]
3) 甘 藷 マ ル チ	ク レ ダ ジ ン	水和剤	3-(2-メチルフェノキシ)ピリダジン 50%	三 共
	サッソーシートP (プロメトリン)	フィルム	プロメトリン 8g/a	マルチ栽培研究会 [日本化薬,三菱油化 ミカド化工]
4) 落花生マルチ	サッソーシートP (プロメトリン) I, II	フィルム	プロメトリン I 6g/a II 8g/a	同 上
	バーナレー ト	粒 剤	n-プロピル-N,N-ジプロピルチオカーバメイト 5%	チ ラ ム ・ バ ー ナ ム 普 及 会
5) 枝 豆 マ ル チ	サッソーシートP (プロメトリン)	フィルム	プロメトリン 8g/a	マルチ栽培研究会 [日本化薬,三菱油化 ミカド化工]
	M C C	水和剤	メチル-N-(3,4-ジクロロフェニル)カーバメイト 40%	ス エ ッ プ 普 及 会 (日産,日農,北興)
6) 菜 豆 マ ル チ	サッソーシートP (プロメトリン)	フィルム	プロメトリン 8g/a	マルチ栽培研究会 [日本化薬,三菱油化 ミカド化工]
7) さとうきびマルチ	サッソーシートP (プロメトリン)	フィルム	プロメトリン 8g/a	同 上
	サッソーシートAS (アトラジン)	フィルム	アトラジン:(2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-S-トリアジン)	同 上
8) 馬 鈴 薯 マ ル チ	サッソーシートP (プロメトリン)	フィルム	プロメトリン 8g/a	マルチ栽培研究会 [日本化薬,三菱油化 ミカド化工]

＜第3表＞ 昭和45年度畑作関係除草剤実用化判定表

A. 除 草 剤

区 分	実 用 化	実 ・ 継	継 続	継 ？	中 止
① 陸 稲	DC-55 粒 ブタクロール 乳 NC-301 水和 M C C 粒 DCPA 水和	B-3015・ プロメトリン 乳	Z-43 水和	SD-11831 水和 X-52 水和	X-52 水和 (出芽期)

区 分	実 用 化	実 ・ 継	継 続	継 ？	中 止
2) 麦 類			NP-13 乳 (春播小麦) C M P T 水和 (春播小麦)		
3) とうもろこし	バーナレート 粒 アラクロール 乳 (CP50144) アイオキシニル 乳	NC-301 水和	CP-23 乳 S-6115 乳 アトラジン 水和 サイプロミッド 乳		
4) 甘 藷	SD-11831 水和 (でん粉原料用) M C C 粒		X-52 水和 (挿苗後) Z-43 水和		KH-166 微粒 SD-11831 水和 (生食用) X-52 水和 (挿苗前)
5) 馬 鈴 薯	M C C 粒 HSW-7001 乳 H-337 水和 NC-301 水和 P C P 水溶 アイオキシニル 乳	バーナレート 粒	アメトリン 乳		
6) て ん 菜	HSW-6901 水和 (直播) HSW-6901 水和 (移植)	レナシル 水和 (直播) レナシル 水和 (移植)	CP-23 乳 (直播) CP-23 乳 (移植)		
7) 落 花 生	M C C 粒 NC-301 水和	CP-23 乳	C-6313 水和 (土壌処理) X-52 水和 (土壌処理) Z-43 水和 CH-701 水和 CH-702 水和	SK-51 粒	C-6313 水和 (茎葉処理) X-52 水和 (茎葉処理)
8) 大 豆	NC-301 水和 KH-166 微粒	アラクロール 乳 (CP-50144) SLD-695 水和	B-3015・ プロメトリン乳 C-6313 水和 S-6115 乳	NP-13 乳	
9) 小 豆	KH-166 微粒		RH-315T 水和 TOP-25 乳 HSW-7001 乳		B-3015・ プロメトリン乳
10) 菜 豆	NC-301 水和 KH-166 微粒	バーナレート 粒	アラクロール 乳 (CP-50144) RH-315T 水和 TOP-25 乳 HSW-7001 乳 C-6313 水和		

区 分	実 用 化	実 ・ 継	継 続	継 ？	中 止
11) こんにゃく	トリフルラリン2.5 粒				

12) さとうきび H-337粒(春植) 有望であるが、徳島県の春植の結果がでてから決定する。

B. マルチ除草剤

区 分	実 用 化	実 ・ 継	継 続	継 ？	中 止
1) 陸稲マルチ	M C C 粒	CP-53619 乳 (ブタクロール)	B-3015 乳 T-173 水和 サッソーシートTS (T-173)		
2) とうもろこしマルチ	サッソーシートP (プロメトリン)		M C C 水和		
3) 甘藷マルチ	クレダジン 水和		サッソーシートP (プロメトリン)		
4) 落花生マルチ	サッソーシートP (プロメトリン)I,II		バーナレート 粒		
5) 枝豆マルチ	M C C 水和		サッソーシートP (プロメトリン)		
6) 菜豆マルチ			サッソーシートP (プロメトリン)		
7) さとうきびマルチ		サッソーシートP (プロメトリン)		サッソーシートAS (アトラジン)	
8) 馬鈴薯マルチ		サッソーシートP (プロメトリン)			

〔作用特性の説明〕

畑作一般

MT-206乳剤, MT-207乳剤, X-52水和剤, Z-43水和剤, SW-7003水和剤, SW-7004水和剤, SW-7005水和剤, H-2901乳剤, H-41L乳剤, B-3356乳剤, バーナレート粒剤

<第4表> 昭和45年度畑作関係除草剤実用化薬剤使用基準

A. 除 草 剤

薬 剤 名	処 理 法	処 理 時 期	使 用 量 (製品 g/a)	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
陸 稲	DC-55 乳剤	土 壌 播 種 後	100~150	火山灰土壌	温暖地以西	
	ブタクロール 乳剤	土 壌 播 種 後	10~20	火山灰土壌	温暖地以西	・広葉優占地帯除く ・薬量が多いと発芽障害が見られるので注意

薬 剤 名		処 理 法	処 理 時 期	使 用 量 (製品 g/a)	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
陸 稲	B-3015・ プロメトリン 乳	土 壌	播 種 後	150～200	火山灰土壌	温 暖 地	
	NC-301 水和	土 壌	播 種 後	80～150	洪積土および 火山灰土壌	全 域	・出芽直前はさける
	M C C 粒剤	土 壌	播種直後 ～発芽始	400～500	火山灰土壌	全 域	・土壌水分の多い 時期に均一に散 布 ・雑草発生前に散 布
	DCPA 水和	茎 葉	ヒメシバ 2～3 L	40～60	全 土 壌	全 域	・乳剤に準ずる
と う も ろ こ し	バーナレート 粒剤	土 壌 混 和	播 種 前	300～500	火山灰土壌	暖 地	・土壌が過湿なと きはさける ・散布後直ちに混 和する
	NC-301 水和	土 壌	発 芽 前	80～100	全 土 壌	寒 地・ 寒冷地	
	アラクロール 乳剤	土 壌	播 種 後	20～30cc	洪積火山灰土 沖積壤土・埴土	寒 地・ 寒冷地	
	アイオキシニル 乳剤	茎 葉	生 育 期 (3～4 L)	12～16cc	全 土 壌	温暖地以北	
甘 藷	SD-11831 水和	土 壌	挿 苗 直 後	10～15	砂土を除く 全土壌	温暖地以西	・でん粉原料用に 限る ・広葉には効なし ・水平植は注意す る
	M C C 粒剤	土 壌	挿苗直後 ～雑草発始	400～500	洪積火山灰土 (砂壤土を 除く)	全 地 域	・処理時期を遅れ ないように注意 する
馬 鈴 薯	バーナレート 粒剤	土 壌 混 和	植 付 前	400～500	全 土 壌	寒 冷 地	
	M C C 粒剤	土 壌	植 付 後	400～500	全 土 壌	全 域	・乾燥土壌は注意 する ・耕耘整地はてい ねいにする
	HSW-7001 乳剤	土 壌	萌芽前、雑草 発生始	30	全 土 壌	寒 地	
薯 芋	H-337水和	茎葉兼土壌	萌 芽 直 前	100	全 土 壌	寒 地・ 寒冷地	
	NC-301 水和	茎葉兼土壌	播種後、萌芽前	100	全 土 壌	寒 冷 地	
	P C P 水和	茎 葉	萌 芽 直 前	100～150	全 土 壌	寒 地	
	アイオキシニル 乳剤	茎 葉	萌 芽 直 前	30～45	全 土 壌	寒 地・ 寒冷地北部	cf. 44年度は、 ①15～30cc/a で「実」になって いる
てん菜	レナシル 水和 (直 播)	土 壌 混 和	播 種 前	12.5～14.5	全 土 壌	寒 地	・混和深2～3cm

	薬 剤 名	処 理 法	処 理 時 期	使 用 量 (製品 g/a)	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
て ん 菜	レナシル 水和 (移植)	土 壤 混 和	移 植 前	1 2.5 ~ 1 4.5	全 土 壤	寒 地	・混和深 2 ~ 3 cm
	HSW-6901 (直播) 水和	茎 葉	本 葉 2 葉 期	3 0	全 土 壤	寒 地	
	HSW-6901 (移植) 水和	茎 葉	本 葉 2 葉 期	3 0	全 土 壤	寒 地	
落 花 生	M C C 粒剤	土 壤	播 種 後 ~雑草発生始	4 0 0 ~ 5 0 0	洪積火山灰土 (砂壤土を 除く)	温暖地以西	・処理時期が遅れ ると葉害が発生 するおそれがある
	NC-301 水和	土 壤	播 種 後	8 0 ~ 1 0 0	火山灰土壌	温暖地以西	・発芽直前はさける
	CP-23 乳剤	土 壤	播 種 後	8 ~ 1 2	火山灰土壌	温暖地以西	・発芽直前はさける
大 豆	NC-301 水和	土 壤	播 種 後	1 0 0 ~ 1 2 0	火山灰土壌	寒冷地 ~ 温暖地北部 中高冷地	
	アラクロール 乳剤	土 壤	播 種 後	3 0 ~ 4 0	全 土 壤	寒地・寒冷地	
	KH-166 微粒	土 壤	播種直後 ~発芽前	3 0 0 ~ 4 0 0	火山灰土壌	寒 地	
	SLD-695 水和	土 壤	発 芽 前	成 分 量 3.5 + 1.5 ~ 4.2 + 1.8	全 土 壤	寒 地	
小 豆	KH-166 微粒	土 壤	播種直後 ~発芽前	3 0 0 ~ 4 0 0	火山灰土壌	寒 地	
菜 豆	NC-301 水和	土 壤	発 芽 前	8 0 ~ 1 0 0	全 土 壤	寒 地	
	KH-166 微粒	土 壤	播種直後 ~発芽前	3 0 0 ~ 4 0 0	全 土 壤	寒 地	・耕耘整地はてい ねいに ・均一散布
	バーナレート 粒剤	土 壤 混 和	播 種 前	3 0 0	全 土 壤	寒 地	・イネ科雑草優占 地帯(ハコベに 効かず)
こ ん に ゃ く	トリフルリン2.5 粒剤	土 壤	播 種 後	4 0 0 ~ 6 0 0	全 土 壤	温暖地 ~寒冷地	・イネ科雑草優占 地帯 ・風によるまきム ラが生じ易いから 注意する

B. マルチ除草剤

	薬 剤 名	処 理 法	処 理 時 期	使 用 量 (製品 g/a)	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
陸 稲 マ ル チ	M C C 粒剤	土 壤	マ ル チ 前	3 0 0 ~ 4 0 0	沖積・洪積土 (砂壤土、 砂土を除く)	寒 冷 地 温 暖 地	
	CP-53619 乳剤	土 壤	マ ル チ 前	1 5 ~ 2 0	全 土 壤	寒 冷 地	・イネ科雑草優占 地帯

薬 剤 名		処 理 法	処 理 時 期	使 用 量 (製品 g/a)	適用土壌	適用地帯	使用上の注意
とうもろこし	M C C 水和	土 壌	マ ル チ 前	1 5 0	洪積火山灰土 (砂壤土、 砂土を除く)	寒 地 温 暖 地	
	サッソーシートP (プロメトリン)	マ ル チ	播 種 前	8 (成分量)	洪積火山灰土	寒 冷 地 温 暖 地	・多雨、土質により 薬害発生
甘藷 マルチ	クレダジン 水和	土 壌	マ ル チ 前	3 0 ～ 4 0	沖積を除く 全土壌	温暖地以西	・後作にイネ科作物 を入れない
落花生 マルチ	サッソーシートP (プロメトリン)	マ ル チ	播 種 前	6(暖地・温暖地) 8 (寒冷地)	火山灰土 壌	寒冷地以西	
枝豆 マルチ	M C C 水和	土 壌	マ ル チ 前	2 0 0 ～ 2 5 0	洪積火山灰土 沖積火山灰土 の砂壤土～植 壤土 (ただし、砕 土困難の土 壌及びクラ ストのでき 易い土壌は 除く)	温暖地以西	
さとう きび	サッソーシートP (プロメトリン)	マ ル チ	春植の植付直後 (1～2月)	1 2 (成分量)	全 土 壌	暖 地	
馬鈴薯	サッソーシートP (プロメトリン)	マ ル チ	播 種 前	8 (成分量)	火山灰土 壌	寒冷地北部	

新 登 録 除 草 剤 一 覧

農 林 省 農 政 局 植 物 防 疫 課

(昭和45年11月1日～昭和45年12月31日)

分 類	種 類 名	商 品 名	有効成分の種類および含有量	剤 型	使用対象	登録会社
ホルモン型 除 草 剤	2,4 PA除草剤	金鳥ローン キープ	2,4-ジクロロフェノキシ酢酸 ナトリウム-水化物 2.0%	エアゾル	芝(高麗芝)	大日本 除虫菊
非ホルモン型 除 草 剤	DCMU除草剤	サンケイ DCMU 水和剤 4.0	3-(3,4-ジクロロフェニル) -1,1-ジメチル尿素 40.0%	水 和 剤	陸稲、麦類、 とうもろこし、 落花生、ば れいしょ、 こんにゃく、 たまねぎ、 桑、茶、果樹	サンケイ化学
混 合 剤	シメトリン・ク レダジン除草剤	クサトリ- 粒剤 2.8	2-メチルチオ-4,6-ビス(エチ ルアミノ)-S-トリアジン 1.5% 3-(2-メチルフェノキシ)ピ リダジン 1.3%	粒 剤	移植 水稻	三 共
		同 上	同 上	同 上	同 上	北海三共
		同 上	同 上	同 上	同 上	九州三共